

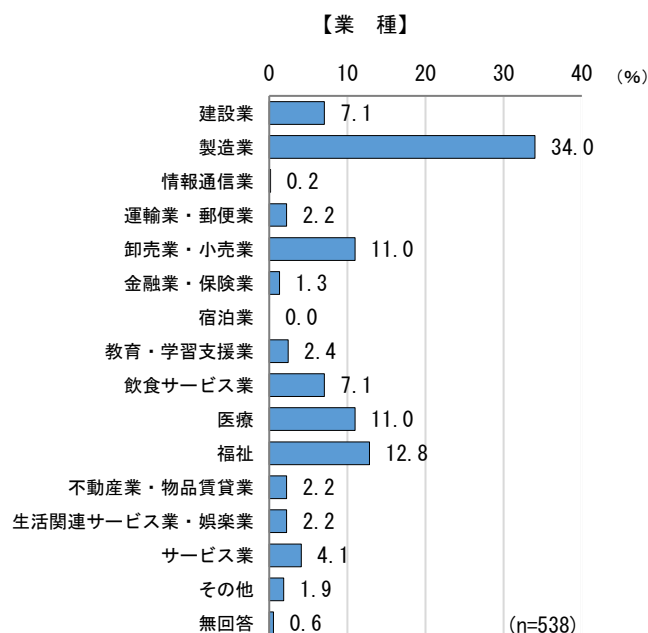
令和元年度 八尾市内労働事情調査（概要版）

◆調査の概要◆

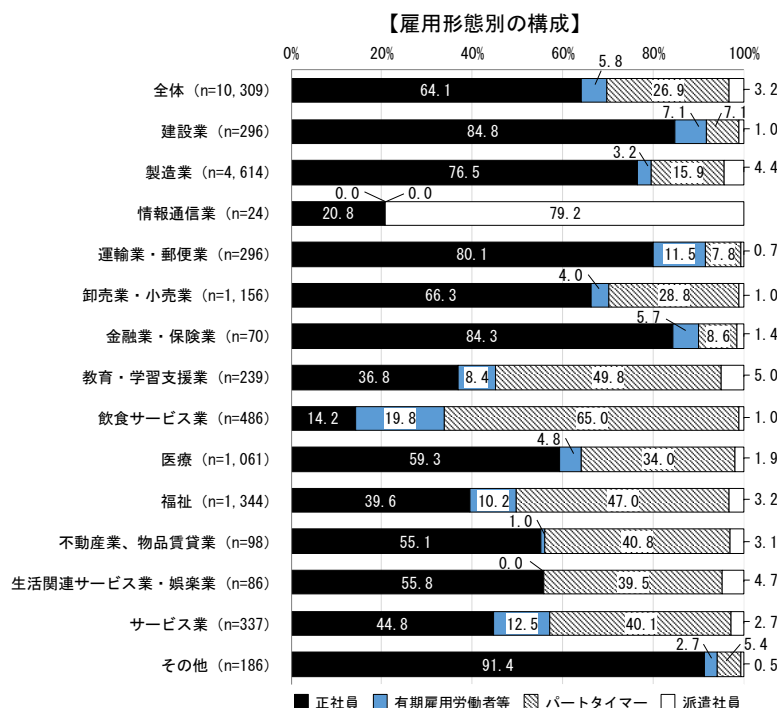
- ◆目的：雇用・労働施策立案のための基礎資料として、市内事業所を対象に労働事情調査を実施し、就労状況及び就労支援策や人材確保支援策に対するニーズを把握することを目的とする。
- ◆調査対象：平成28年度経済センサス・基礎調査名簿に基づいた八尾市内の事業所のうち、「農業・林業・漁業に属する事業所」「宗教団体の事業所」「国・地方公共団体の事業所」を除いた従業員5人以上の事業所を対象に、2,000社を無作為抽出しました。
- ◆調査期間：令和元年9月20日（金）～10月21日（月）
- ◆回収結果：回収数：538件（有効回答率：26.9%）

①回答事業所の概要

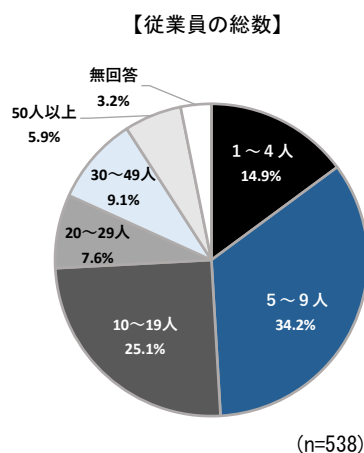
業種は製造業が最多（34.0%）



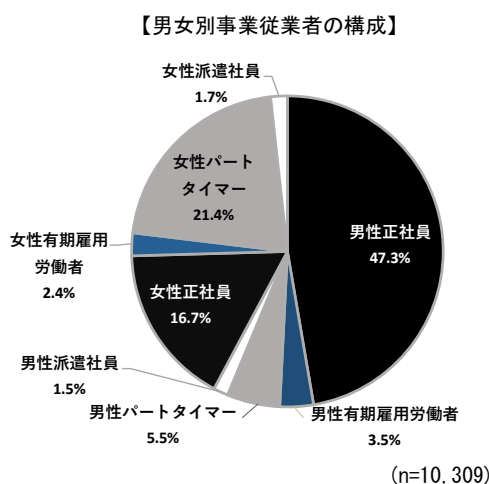
雇用形態は正社員が最多(64.1%)



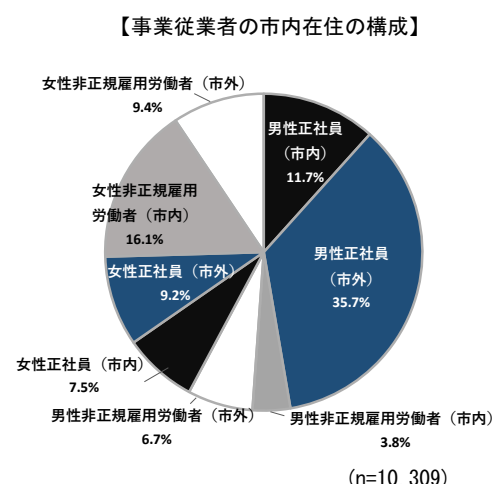
従業員規模は「5～9人」が最多



男女比は男性 57.8%、女性 42.2%



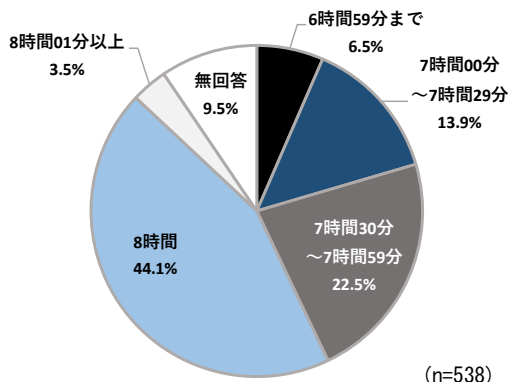
八尾市内在住率は 39.1%



② 正社員の就業環境

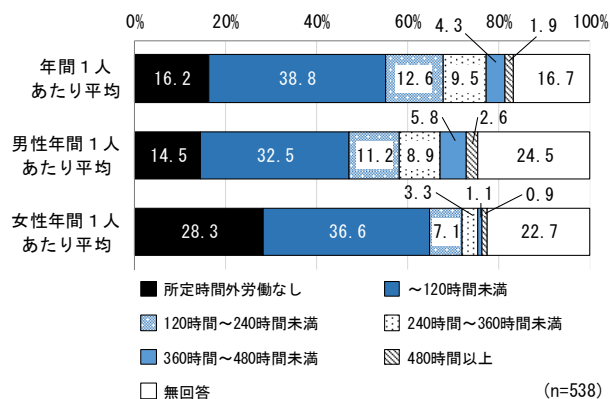
所定労働時間は 8 時間が最多(44.1%)

【1 日の所定労働時間】



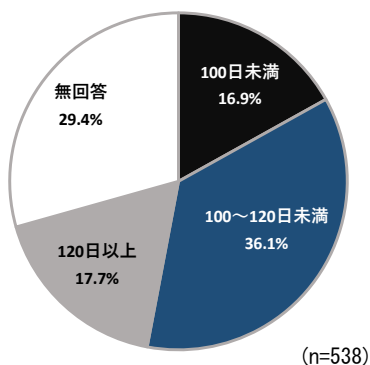
所定時間外労働(年間)は 120 時間未満が最多(38.8%)

【1 年間の所定時間外労働】



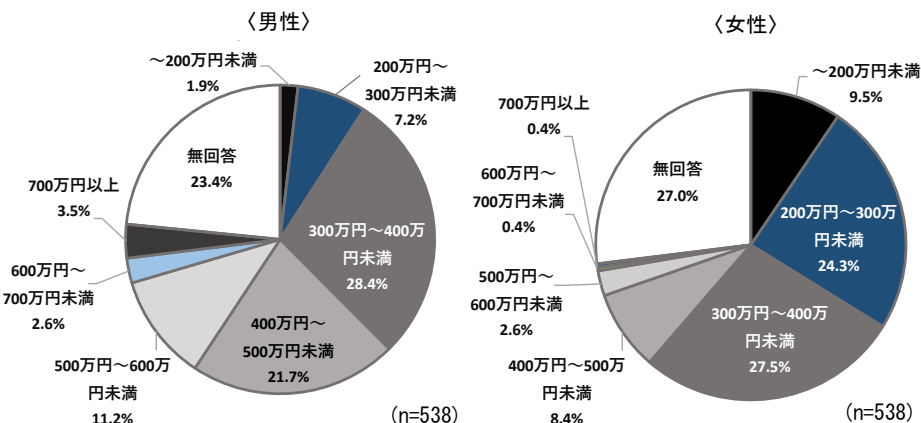
総休日日数(年間)は 100～120 日未満が最多(36.1%)

【1 年間の総休日日数】



賃金は男女ともに 300 万円～400 万円が最多

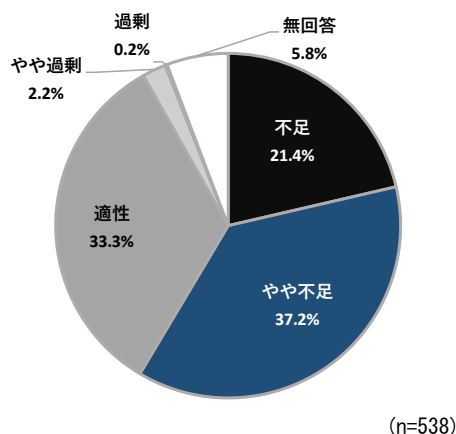
【年間平均賃金額】



③ 人材の過不足感

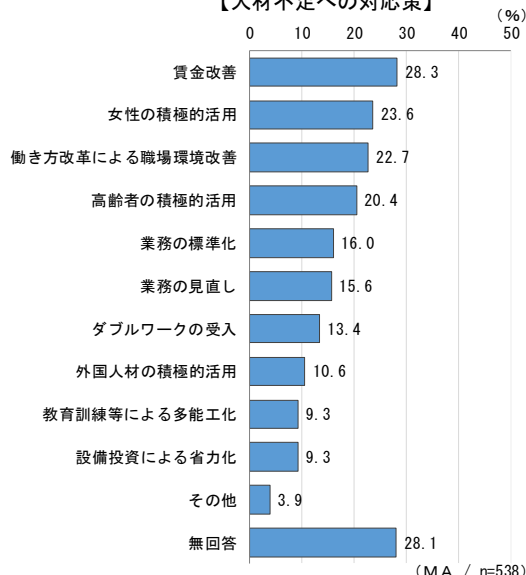
人材の過不足感は「不足」と「やや不足」で 58.6%
「不足」「やや不足」の割合が高いのは、
福祉、建設業、サービス業、飲食サービス業

【人材の不足感】



人材不足への対応策は賃金改善が最多(28.3%)であるが、
女性や高齢者の活用、職場環境改善も多い

【人材不足への対応策】

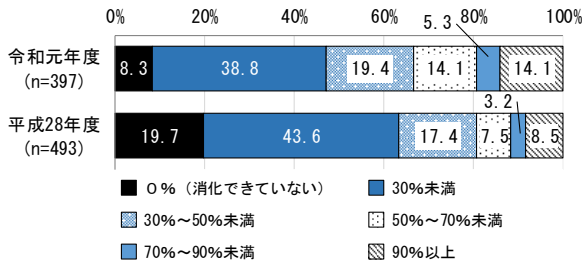


④働き方改革と女性の積極的活用

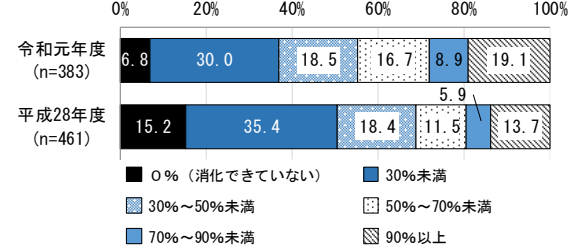
- ◆年間総休日日数や有給休暇の消化率において魅力ある職場づくりが進みつつある
- ◆女性が長く働き続ける環境整備が進みつつある

年次有給休暇の消化率は高まっている

【男性の年次有給休暇の消化率（経年変化）】

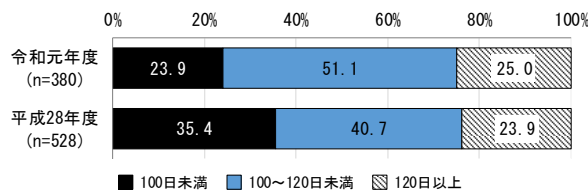


【女性の年次有給休暇の消化率（経年変化）】



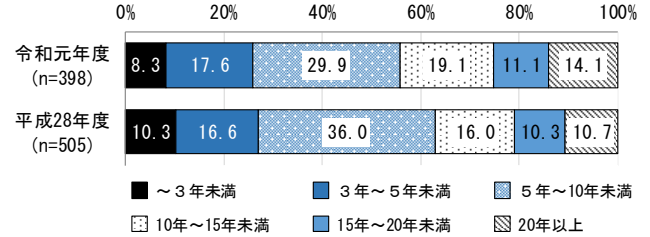
年間総休日日数（年次有給休暇を除く）は増加傾向

【1年間の総休日日数（経年変化）】



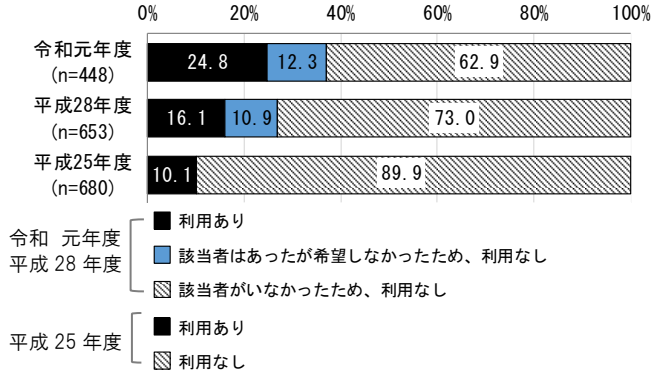
女性の平均勤務年数は伸びてきている

【女性の平均勤務年数（経年変化）】



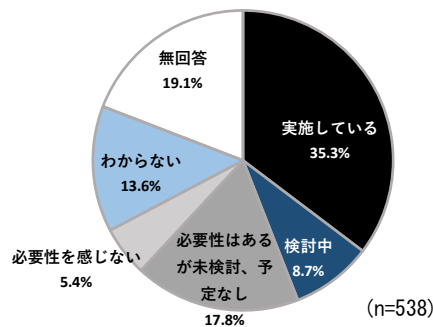
育児休業制度の利用は増加傾向

【育児休業制度の利用の有無（経年変化）】

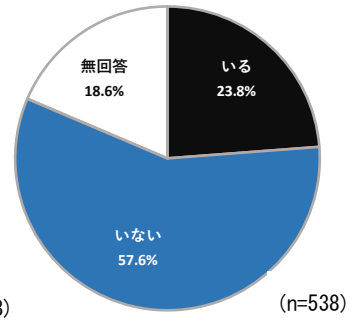


女性を積極的に活用している事業所は 35.3%

【女性の積極的活用についての取り組み状況】

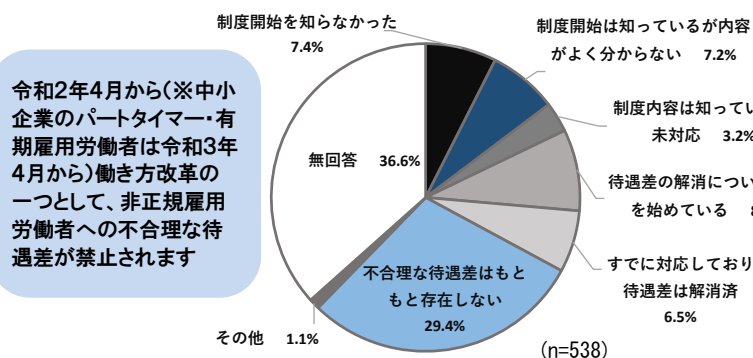


【女性管理職の有無】



非正規雇用労働者への不合理な待遇差の解消について、対応済み、または検討している事業所は 15.1%

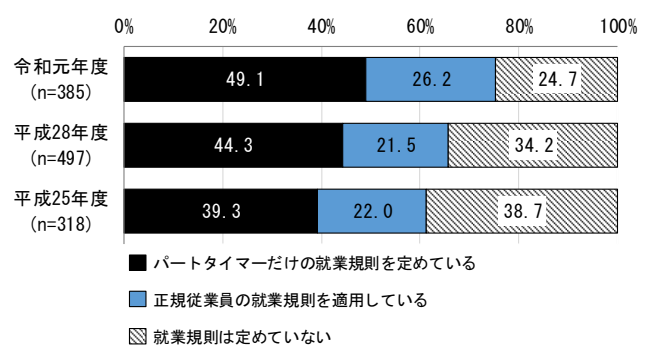
【非正規雇用労働者への不合理な待遇差】



令和2年4月から(※中小企業のパートタイマー・有期雇用労働者は令和3年4月から)働き方改革の一つとして、非正規雇用労働者への不合理な待遇差が禁止されます

パートタイマーの就業規則を策定する事業所は増加

【パートタイマーの就業規則（経年変化）】

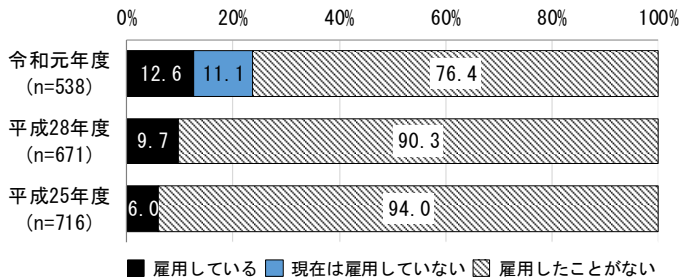


⑤外国人、高齢者、障がい者の活用

◆外国人、高齢者、障がい者の活用が進みつつある

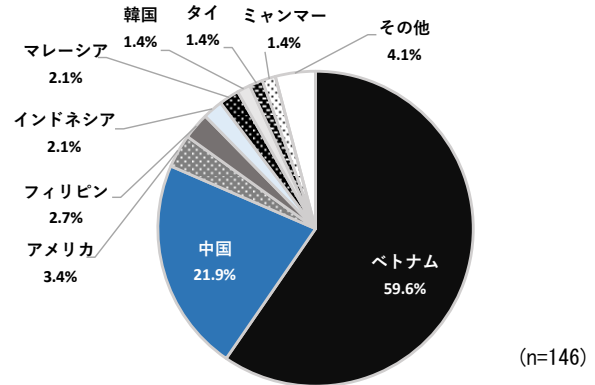
外国人を雇用している事業所はゆるやかに増加
雇用の割合が最も多いのは、製造業（18.6%）、次いで
教育・学習支援業、建設業、飲食サービス業、福祉の順

【外国人の雇用の有無（経年変化）】



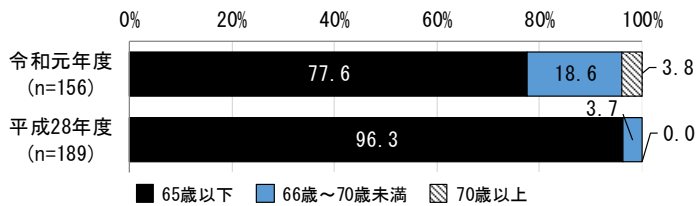
国籍の内訳は、「ベトナム」59.6%、「中国」21.9%

【外国人労働者数】



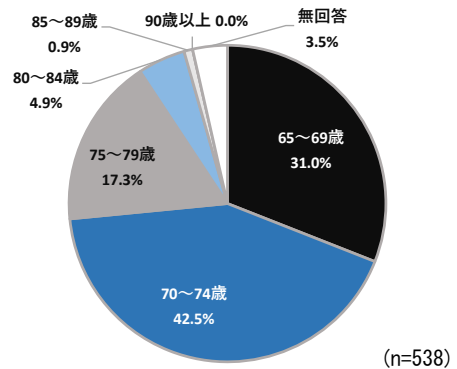
再雇用制度の対応予定年齢は、より高年齢になっている

【定年制の再雇用制度の対応予定年齢／（経年変化）】



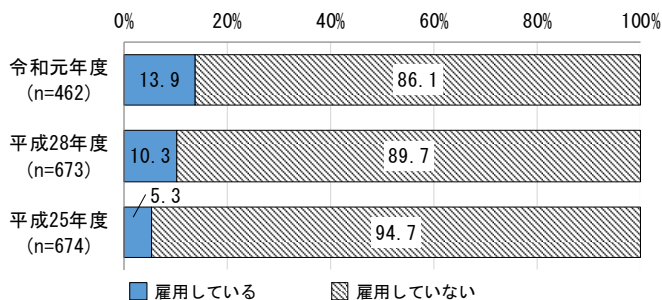
雇用している高齢者の最高年齢は、70～74歳が最も多い

【雇用している高齢者の最高年齢】



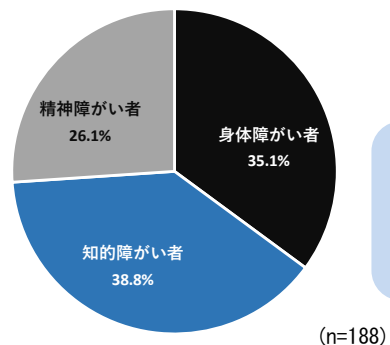
障がい者を雇用している事業所はゆるやかに増加

【障がい者の雇用の有無（経年変化）】



障がい種別は、身体 35.1%、知的 38.8%、精神 26.1%

【障がい種別雇用割合】



平成30年4月から障がい者雇用義務の対象に精神障がい者が加わりました

令和元年度 八尾市内労働事情調査報告書 概要版

発行者：八尾市経済環境部労働支援課 〒581-0006 八尾市清水町一丁目1番6号 八尾商工会議所会館内

TEL：072-924-3860／FAX：072-924-0180

発行：令和2年3月

刊行物番号 R1-158